

いつも上天気 (1955)

IT'S ALWAYS FAIR WEATHER

メディア 映画

ジャンル ミュージカル

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1955/11/04

公開情報 MGM

【解説】

ケリーとドーネン共同監督による、少しほろ苦い味の大人のミュージカル。やはり二人の演出作品である「雨に唄えば」の雨の中踊るシーンに劣らぬ解放感を持つ、ケリーがローラースケートを履いてニューヨークの街路で唄い踊る名シーンには、リュック・ベッソンが「レオン」で主演のJ・レノに名画座でそのくだりをうっとり眺めさせる形でオマージュを捧げている。大戦後、ケリーを始めとする三人の兵隊が帰還船の着港したニューヨークで10年後の再会を誓う。そして1955年、それぞれの人生航路はあまりに違っており再会してもどこかしっくりこない三人なのだが……。友情は歳月に耐えうるかというシリアスなテーマを持った画期的ミュージカルで、バックステージものや音楽家の一代記が多かったミュージカルがこの頃既にリアルな方向に傾き始めていたことを証明する一作。A・プレヴィンのスコアもハイブrouな感じ。

【クレジット】

監督	ジーン・ケリー	Gene Kelly
	スタンリー・ドーネン	Stanley Donen
製作	アーサー・フリード	Arthur Freed
脚本	ベティ・カムデン	Betty Comden
	アドルフ・グリーン	Adolph Green
撮影	ロバート・ブロンナー	Robert Bronner
音楽	アンドレ・プレヴィン	Andre Previn
出演	ジーン・ケリー	Gene Kelly
	ダン・デイリー	Dan Dailey
	マイケル・キッド	Michael Kidd
	シド・チャリシー	Cyd Charisse
	ドロレス・グレイ	Dolores Gray
	デヴィッド・バーンズ	David Burns